

词语的岁时记 12月的季语

12月的别名称为师走 (shiwasu), 其由来据说是: 甚至平时泰然自若的和尚也忙得来回奔跑而来。由于忘年会等许多人都去繁华地区聚集, 回顾即将逝去的一年。

且说, 12月的季语“除夕” (oomisoka) 指一年最后的一天, 12月31日。日本年末不工作, 迎接新年的准备工作也结束了, 一般是家人团聚, 吃“除夕荞麦面条”, 静静地听“除夕的钟声”。

顺便提一下, 据说吃“除夕荞麦面条”时人们充满着祈愿家运・家产・寿命等长久延长的愿望。“除夕的钟声”则要在挪开旧年迎接新年的夜晚里, 满怀除掉108个烦恼迎接新年的意义来敲钟。

当师走就要来临时, 人们说“愿有美好的一年”互相寒暄。因为这有事先祝福即将到来的新年的意义, 所以请诸位研修生・技能实习生也满怀愿新的一年将是美好的一年的诚意, 试着互相问候吧。

ことばの歳時記 ～12月の季語～

12月の別名を師走 (しわす) と呼び、その由来はいつも泰然としているお坊さんすら走り回るほど忙しくなるからと言われています。忘年会などで多くの人が盛り場に繰り出し集うなどして、行く年を回想します。

さて12月の季語である「大晦日」(おおみそか) は1年の終わりの日、12月31日を指します。日本の年末は仕事を休み、新年を迎える準備も終えて、家族で団らんし、「年越し蕎麦」を食べて、静かに「除夜の鐘」を聴くのが一般的です。

ちなみに「年越し蕎麦」は、家運・身代・寿命等が永く伸びるようにとの願いをこめて食べるそうです。

「除夜の鐘」は、古い年を押し除けて新年を迎える夜に、108の煩惱を取り除き、新年を迎える意味を込めてつきます。

師走も押し迫ってくると、「よいお年を」と挨拶を交わします。これは、来る年をあらかじめ祝う意味がありますので、研修生・技能実習生のみなさんも新しい年がよい年であるようにとの願いを込めて、挨拶を交わしてみてください。